【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年12月18日(2008.12.18)

【公表番号】特表2008-534090(P2008-534090A)
【公表日】平成20年8月28日(2008.8.28)
【年通号数】公開・登録公報2008-034
【出願番号】特願2008-503343(P2008-503343)
【国際特許分類】
Ａ４４Ｃ　25/00　　(2006.01)
Ａ４４Ｃ　 5/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４４Ｃ　25/00　　Ｂ
Ａ４４Ｃ　 5/00　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成20年10月30日(2008.10.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
セルフロック連結装置において、雌部品（２；６０）と雄部品（３；７０）とを含み、これらの部品の少なくとも１つがネックレスの端部、リンク、又は保持しようとする物品に連結され、前記部品のそれぞれの軸（２Ａ；６０Ａ、及び３Ａ；７０Ａ）は装置の閉鎖状態では一致し、スナップ手段を備えた前記２個の部品は互いに挿入可能であり、これによって自動的に保持され、前記部品の少なくとも１つに作用することによって一方の部品が他方の部品から外される、セルフロック連結装置であって、
このセルフロック連結装置は、前記雄部品（３；７０）の中に配置された前記補助エレメント（１；５０）を含み、軸（１Ａ；５０Ａ）を有する前記補助エレメント（１；５０）は前記それぞれの軸（１Ａ；５０Ａ、及び３Ａ；７０Ａ）に一致し、前記雄部品（３；７０）が前記雌部品（２；６０）の中にスナップ締めされ、同時にそれから前記補助エレメントによって外されること、及び前記補助エレメントが、連結の安全性と確実性とを確証するためのスナップ手段と協働する手段を含むこと
を特徴とする、連結装置。